

2020年 スペシャルな「美術講座」

2020年3月よりコロナ禍のため友の会では従来の事業を見合わせておりますが、酒井忠康館長、橋本善八副館長からお申し出をいただき、スペシャルな美術講座を12月に開催することができました。三密を避け感染防止を計り会員限定の講座でしたが、参加者にとっては貴重なお話を聞く機会となりました。

第1回 12月5日 参加者40名

「美術館の仕事ってナンだろう？」

講師：橋本善八世田谷美術館副館長兼学芸部長



美術館の基本的な仕事、美術館で働く人たち、日本の美術館の今、美術館の仲間づくり、展覧会をつくるということ、私の小さな経験、などのお話がありました。

第2回 12月12日 参加者45名

「私と美術館」

講師：酒井忠康世田谷美術館館長



質疑応答の形でお話しくださった主な内容

- ・神奈川県立近代美術館土方定一元館長との思い出深いエピソードを一つ
- ・好きな作品を一つ
- ・多くの作家との出会いのなかから思い出深いおひとりは？
- ・世田谷美術館のよいところ、あまりよくないところ
- ・コロナ禍に苛まれる今、日本の美術館の存在意義や役割は何か？
- ・世田谷美術館のこれまでの展覧会で特によかったものは？
- ・いつか実現したい展覧会、そして夢は？
- ・美術館の仕事で今までに一番楽しかったことは？



* 第3回以降も美術館職員によるスペシャルな美術講座を計画中ですのでご期待ください！